

平成27年7月22日 自治会長会 質疑応答及び結果

1 自治会要望の進捗状況の報告について

- ・4月に取りまとめた要望内容について、年度も半分経過したが、進捗状況を教えてほしい。
⇒ 各々の自治会と担当課がやり取りしており、全体として進捗状況の報告は考えていません。

2 産業振興課の資料について

- ・みんなが共有すべき内容の資料はこれだけか。産業振興課であれば、農業の状況とかふるさと館の入館状況とかほかにもあるのではないか。
⇒ 北栄町は農業どころでもありますので出したい内容はたくさんありますが、自治会長会で共有すべきものということに絞って、資料を選定しています。

3 民生委員の選出について

- ・2つの地区で民生委員を交互に出しているが、自分のところは困っている方の情報がおおよそ把握できるが、他は込み入ったことがわからない。他にもこのようなことがあるのではないか。今のままの選出のやり方がいつまでよいのか。町のほうから条例等で制度的に困った方のサポートができる民生委員制度を考えてほしい。
⇒ 2地区で民生委員を出しているところには他にもあります。今あったご意見を、12月にも実施します次の民生委員選出のための民生委員推薦会でもお伝えし、検討をしたいと考えます。

4 行政放送に対する提案について

- ・金婚式該当者の放送や、学びの向上週間などの放送は、まず全町で放送をし、次に各自治会で放送するというようにしてはどうか。
⇒ 金婚式については実施します。学びの学校についても、今後はまず全町で放送していきたいと考えます。

5 敬老会対象者の選定について

- ・対象者が1～12月くりであるが、同級生で早生まれの者が含まれていない。成人式のように同級生単位とできないか。
⇒ 補助金の対象としては年くりとさせていただきたい。その対象者だけで敬老会を行ってくださいということではないので、自治会でされる敬老会についてはそのようにしてもらってはとれます。

6 資料2の町防災訓練について

- ・ 昨年の防災訓練の各自治会の参加人数が、2人というところもあれば、30人出るというところもあり温度差を感じる。自治会で統一意識を持つようにすべきではないか。
 - ⇒ 開催日の決定が遅くなったり、自治会の行事が重なったということも一因として参加に影響していると思います。早くお知らせします。
 - また、町としては、7月から防災専門員を採用して、各自治会での防災訓練などを行い、防災意識を高く持っていただけるよう計画しています。
 - 自治会の力をお借りして参加者を増やしていきたいと考えます。

7 防災士の資格取得の補助について

- ・ 町の自主防災組織普及率が75パーセントとなったが、次の段階は組織の充実を図るため防災士を育成することと思う。受験料や認証状取得にかかる費用は個人負担のようだが、来年度の予算に向けて一考願いたい。
 - ⇒ 町の職員にも取らせる予定です。どこまで助成できるか、来年度検討したいと考えます。